

— みなさんの願い実現へ —

日本共産党は、地域のみなさんから寄せられた様々な要求実現のため、地域での運動を応援したり、市議会で質問するなどして頑張っています。この間も、次のような施策が実現・前進しています。

— 日本共産党の立党の精神は、国民の苦難を解決するため全力をあげることです —

○ 離職者への就労支援

商工振興課に緊急地域経済対策室を設置し、福祉・住宅部門などの連携と離職者などの就労支援を行います。

○ 緊急地域雇用対策事業

緊急雇用創出事業において鏡山酒造跡地暫定活用支援事業と不適応児童生徒支援員の二事業が決定

○ 失業中の方へ緊急に住宅支援

解雇等で住居を失った方（退去を求められている方）のために市営住宅を保証人なしで提供、議員団も提案。



市役所北側駐車場整備

来庁舎用に90台、観光バス乗降場や外トイレを設置。市役所前通りも16mに拡幅され渋滞緩和へ

○ 小・中学校耐震化推進

今年度は今成小・古谷小・高階北小・寺尾小・霞ヶ関西小の校舎と川越第一中体育館の耐震補強工事を実施予定です。これが終了すると耐震化率は校舎で六九・〇七％、平屋体育館で二八・五七％。

○ 公立保育園の耐震診断

公立保育園の耐震診断は、対象が七園うち五園を今年実施する予定です。

○ 就学援助費の基準維持と市独自の少人数学級を継続

他の自治体が就学援助基準を切り下げるなか、生活保護の一・五倍の水準を維持。市独自の少人数学級も引続きおこないます。

○ 妊婦健康診査の費用助成

出産までの間、十回分の健康診査の費用を助成し自己負担を軽減します。



○ 駅のバリアフリー化を推進

今年度は、鶴ヶ島駅でエレベーターを設置予定。平成二十二年度は川越市駅を予定しています。

○ 鏡山酒造跡地暫定活用へ

鏡山酒造跡地を「つばさ」の情報拠点としてまた、観光情報の提供やイベントの開催でまちに活気を。

○ 暖房費補助を実施

昨年引き続き、ひとり親世帯、障害者世帯、高齢者世帯などに二千元の暖房費補助が実施されました。

○ ポケット労働法を配布

これから社会に出る若い人たちに働く権利を知らせる『ポケット労働法』を市が作成。市立高校の卒業生に配布。

景気の急速な悪化と市の対応

日本と世界は未曾有の経済危機に直面し、深刻な雇用危機と個人消費の落ち込み、企業経営の悪化が相次ぎ、国内総生産の実質成長率（GDP）がユーロ圏の二倍、アメリカの四倍も落ち込み、市民のみなさんの生活は不安でいっぱいです。

日本がこれだけ深刻になったのは、構造改革の名で個人消費を軽

視し、派遣労働の自由化、社会保障費の削減、外需頼みの経済運営を続けてきたからで政治の責任が問われています。

私は三月市議会で「景気の急速な悪化と市の行財政運営について」と題し一般質問をおこないました。

① さいたま、川口、越谷の各市ではすでに緊急経済対策を発表し進めている。市も議会での論議を進め、市民に発表すること。

② 多くの人が現状に対する不安をかかえ、希望を見出せないでいる。市長から市民に頑張ろうという暖かなメッセージを発表したらどうか。

③ 新年度予算の執行にあたっては職員に無駄を省き、節約をし効率的な行政をおこなうよう意識改革を呼びかけてはどうか。

これに対し、川合市長は①については、なるべく早くまと

高階市民センターの利用状況は

昨年五月にオープンした高階市民センターの利用状況は出張所・七六、〇五〇件
公民館・七万人
図書館・貸出冊数 三五五、八五九冊
児童館・五二、八三一人
で、地域のみなさんがよく利用しています。

めて公表したい。

③ については意識改革を呼びかけたい

② についてはあまり効果がないのでメッセージは出しませんと答えましたが、あなたはどう思いますか？



通学路の踏切待機場所確保へ（砂地域）



日本共産党
市議会議員

佐藤けいし

2009年No.1
議会報告

市政・生活相談 ～お気軽にご相談下さい～

自宅 川越市砂475-15 / 電話 244-3288 (FAX共用)

発行 日本共産党議員団 / 連絡先 川越市役所 日本共産党議員団控室
電話 224-8811 (内線3636) / ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>

